

10月2日(日)

部屋	10:00~11:30	11:30~12:00	12:00~13:00	13:00~14:30	14:45~15:30	15:30~16:15	
103 (480)	「HIV/AIDS教育の常識が変わった」 (地域医療振興会 岩室紳也) 「正しい知識」だけを伝える HIV/AIDS予防教育の時代は変わった。いま、何を、どう伝えるか。	(103号室)	12:30~13:50 「若者に何故HIV感染が広がっているのか～性的指向と健康問題」 (宝塚大学 日高庸晴) インターネット調査を基に現状分析と今後の解決策を探ります。	14:00~ 「トークショー・音楽演奏」 (シンガーソングライター 江藤天音) 現役内科医で歌手、FMのパーソナリティー経験を持つ江藤天音さんが登場です。		(103号室)	
101 (315)	「プライマリケア医が会おう HIV/AIDS」 (大阪市立総合医療センター 後藤哲志、太融寺町谷口医院 谷口恭 京都府) 日常診療で会おう、HIV/AIDS診療についての解説。また万一の針刺し事故発生時に使用する予防薬について府内の配備状況等を説明します。	バンド演奏 (龍谷大学、アコースティックギターサークル 音×音 ネオン)	12:30~13:50 「HIV陽性者の日常～私たちはこんな感じで生きてます～」 (さぼーと京都) HIV陽性者が日常生活の中で抱える問題を語り合います。	14:00~ 「AIDS教育17年～HIV感染予防からSTD感染予防へ」 (神奈川県立百合丘高等学校 安藤晴敏) AIDS教育を通じた「生きる力」、「性と心」の教育について			
201 (240)			12:30~13:50 「小学校教育”心のちから”の実践を通して」(京都市立仁和小学校 飯田令子、新谷久子) 小学校の性教育と総合的な学習の取組についてお話しします。違いを認め、共に生きることについて子どもたちと共に考えてみました。	14:00~ 「エイズに対する模擬授業(中学校)”STI、私には関係ない?!”」 (PLANET 大江亜紀子、新井保) 若者がHIV感染をはじめとした性感染症と自分との関係を主体的にとらえ、関心を持ってその正しい知識を学ぼうとする授業実践について考えます。			
203 (159)	「職場とエイズ」 (BASE KOBE) HIV陽性者の就労(働きやすい職場)を考えます。雇用の面から企業は陽性者をどの様に受け入れるのか?			昼食			
204 (121)	「癒しに挑戦」 (SKGH(看護師)) 免疫力をあげるためにリンパマッサージ挑戦と無煙活動をしてみませんか。				「これからのHIV検査の方向性は?」 (岡山市保健所 中瀬克巳、大阪府公衆衛生研究所 川畑拓也、京都市 伊藤正寛) 今後HIV感染の拡大を阻止するために有用で、そして安心して受けられるHIV検査とは?長年HIV検査に関わって来られた中瀬さん、川畑さんと京都市・伊藤さんが語ります。		全体会・閉会式 (キャラクターの名前発表表)
205 (255)	「薬物とHIV」 (龍谷大学 石塚伸一) インジャー・ブリーヴェンションの考え方と「日本版ドラッグ・コート」構想について				「保健師が性・エイズ教育で子どもたちに伝えたいこと」 (京都府保健師) 乙訓・山城北・山城南保健所が合同で学校へ出向いて実践している予防教育について紹介します。		
304 (69)	「みんなで話そう”学校で教えてくれないエイズのこと～若者による若者のための、知って得する使える知識～」 (青年赤十字奉仕団) 若者による若者のための講座。自分のため、大切な人のため、グループワークに参加しませんか?			「宗教とAIDS」 (古川潤哉、岩室紳也・川江友二・宮本信代・龍大実践真宗学大学院生) 性・エイズ教育を宗教はどうとらえ、どのような役割ができるのか、考えてみませんか?			
				「恋愛を通して若者の性と生を考える～恋愛塾がやってくる～」 (京都市ユースサービス協会) 10代のリアルな恋愛観をテーマに話し合う参加型のワークショップ“恋愛塾”を行います。20代のボランティア・スタッフとともに企画・運営しています。			